

平成24年9月4日

産業建設常任委員会 会議録 審査内容

◇会議録

- 1 日 時 平成24年9月4日
開会 11時52分 閉会 12時05分
- 2 場 所 幕別町役場 5階会議室
- 3 出席委員 6名
委員長 増田武夫 副委員長 前川雅志
委員 東口隆弘 乾邦廣 谷口和弥 斉藤喜志雄
- 4 傍聴者 小島智恵 中橋友子 野原恵子 平田記者（勝毎）
- 5 説明員 町長 岡田和夫 副町長 高橋平明 経済部長 飯田晴義
経済建設課長 細澤正典 場長 宮入敏治 農政係長 白坂博司
- 6 事務局 局長 米川伸宜 課長 萬谷司 係長 金田恭之
- 7 審査事件 1 付託された議案の審査について
議案第52号 幕別町営牧場条例の一部を改正する条例について
2 所管事務調査項目について
3 その他
- 8 審査結果 別紙

委員長 増田武夫

(開会 11:52)

- 委員長（増田武夫） それでは、ただいまから産業建設常任委員会を開会いたします。審査に入ります前に各委員に申し上げます。担当部局より追加の説明資料が提出されましたのでお手元に配布してあります。それではこれより議事に入ります。本委員会に付託されました議案第52号幕別町営牧場条例の一部を改正する条例についてを議題といたします。理事者の説明を求めます。経済部長。
- 経済部長（飯田晴義） 議案第52号幕別町営牧場条例の一部を改正する条例について、提案に理由をご説明申し上げます。なお、先ほどの本会議における提案説明と重複する部分がありますがご了承を賜りたいと存じます。議案書は18ページ。議案説明資料は3ページをお開きください。

本条例につきましては忠類地域における預託頭数の減少に伴い、認容頭数と預託頭数に相当のかい離が生じており、今後ともすべての牧場を利用することが見込まれないことから、4箇所ある町営牧場のうち中当第1牧場を廃止しようとするものであります。合併前の忠類村におきましては平成19年度に廃止した明和牧場を含め五つの牧場を有しておりましたが、平成2年度に1,180頭あった預託頭数は年々減少を続け、昨年度は679頭、今年におきましては8月末現在で587頭にとどまっております。これは毎年発生している離農により畜産農家数が減少する一方、個々の農家が保有する農地が拡大し、粗飼料の自給率が向上していることが大きな要因と考えられ、今後におきましても牧場への預託頭数は減少傾向を辿るものと考えております。

このような預託頭数の推移を踏まえ、平成20年度からは中当第1牧場を、平成21年度からは中当第2牧場を休止し、現在は共栄牧場と晩成牧場の2牧場で預託業務を実施しているところです。改正後の1日あたりの各牧場の認容頭数は、共栄牧場と晩成牧場がそれぞれ400頭、中当第2牧場が150頭と3牧場合計で950頭となります。平成25、26年度に予定している晩成牧場の草地更新時においても、この3牧場での対応が十分可能であります。

通常であればこのような公共施設の設置、廃止にかかります条例制定、改正につきましては第1回定例会で提案すべき性質の案件でありますけれども、今回は帯広市内で養豚業と飲食業を営む方が現在の養豚場を移転しなければならなくなり、町に適地を求める問い合わせがあったことに対応するものであります。具体的な事業計画としましては、中当第1牧場のうち現在機械での草地刈委託を実施している平坦な区域以外の約28.5haの区域を賃貸し、放牧養豚と養豚に必要な肥育舎、堆肥舎等の農業用施設の設置に供するとともに、生ハム、サラミ等を製造するための加工施設を建設するものであります。

お手元にお配りしております中当第1牧場概要図をご覧くださいと思いますけれども、赤線で囲ったのは中当第1牧場の区域です。このうち赤で塗り潰した部分が草地刈を委託している区域のうち、実際に機械が入れて草地刈が実施されている区域です。黄色で縦線が入っている部分が今回賃貸の申出のあった28.5haの区域です。それ以外の区域につきましては急斜面であったり泥濘であったりということで、管理が実際この5年間なされていない区域です。

町といたしましてはこういった事業が実現することにより、農業の振興はもとより商工や観光面など忠類地域の振興に繋がるものと期待されることから、貸し付けるための条件整備として今回条例改正を提案させていただいたところです。

なお、条例改正案の提案にあたりましては、旧忠類村時代から多くの農業者に利用されていた牧場が幕別町との合併後、数年のうちに廃止されることについての惜別の思いやあるいは抵抗感といったものが地域の農業者の方々にありまして、この受け止め方が心配されるところでありました。このことから忠類地域の農業協同組合、農業委員会など関係者のみなさまに説明をさせていただいたところ、いずれの方からも賛意を示していただいたところでもあります。また、先月開催されました牧場運営委員会におきましてもご説明を申しあげ、ご了承をいただいたところでもあります。

それでは条文に沿いまして改正の内容をご説明申しあげます。議案説明資料の3ページをご覧ください。第2条及び第3条の附表につきましては中当第1牧場の項を削るものであります。4ページになりますが、第4条の表につきましても中当第1牧場の項を削るものであります。議案書の18ページをご覧ください。附則についてでありますけれども施行期日を公布の日とするものであります。以上で説明を終わります。よろしくご審議のほどをお願い申しあげます。

- 委員長（増田武夫） 説明が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑のある方は挙手を願います。前川委員。
- 副委員長（前川雅志） 数点、確認をさせていただきたいと思います。中当第1牧場の廃止の理由については理解をしたところです。今後の利用方法についていくつかお伺いしたいのですが、この赤い機械刈が可能な区域は採草地として使われるのかと思うのですが、誰が利用されるのかお伺いしたいということと、養豚場が賃貸される28.5haの賃貸料を伺いたいと思います。それと、黄緑色で5年間管理されていなかった土地というところがありますが、ここについても例えば利用したいという方がいれば利用させていただけるのかお伺いしたいと思います。
- 委員長（増田武夫） 経済建設課長。
- 経済建設課長（細澤正典） まず、赤いところの現在草地刈をしている場所です。ここにつきましては農業公社を通じた利用集積計画に基づいて、利用される方を募集して賃貸したいと思っております。ただ、この話がある際に、現在草地刈をされている3名の方にも今後どのように利用したいかということを確認しましたところ、引き続き利用したいというお話もあつたことから、正しく農地として貸し出すということで利用集積をかけて賃貸していきたいと思っております。

28.5haの養豚部分の賃貸料ですが、これは年間70万円程度になろうかと思っております。これにつきましても現状を踏まえまして、どのような価格が適正なのか検討してまいりたいというふうに思います。

黄色の手つかずの部分なのですが、この平面図で見ますとなかなか分かりにくい部分もありますが、特に山側のところはかなりな勾配の部分です。機械が入っての草地刈というのは不可能な場所だと思っております。ただし、放牧などに関しては利用できると思っておりますので、そのような希望があれば当然貸出していけるものと思っております。もし、

ない場合につきましては林業の計画にもありますけれども、林地化という部分に関しましても検討していかなくてはならないと思っております。以上です。

- 委員長（増田武夫） ほかにありますか。
- 委員（なし、の声あり）
- 委員長（増田武夫） それでは、なければ議案第52号に対する質疑は終了いたします。説明員の方どうもありがとうございました。暫時休憩いたします。

（暫時休憩）

- 委員長（増田武夫） それでは休憩前に引き続き会議を開きます。本議案に対する各委員のご意見をお伺いいたします。ご意見のある方は挙手を願います。ありませんか。
- 委員（なし、の声あり）
- 委員長（増田武夫） ないようですので、討論を省略して議案第52号の採決を行いたいと思います。お諮りいたします。本件は原案のとおり決することにご異議ございませんか。
- 委員（なし、の声あり）
- 委員長（増田武夫） 異議なしと認めます。従って議案第52号幕別町営牧場条例の一部を改正する条例については原案のとおり可決されました。なお、委員会報告につきましては委員長、副委員長に一任をいただきたいと思います。よろしいでしょうか。
- 委員（異議なし、の声あり）
- 委員長（増田武夫） 異議ないということですので、そのようにさせていただきます。それでは次に第2号議案の所管事務調査項目について議題といたします。所管事務調査事項につきましては過去の調査項目がお手元に配布されております。みなさんから所管事務調査が必要と思われることがありましたら、挙手を願いたいと思います。
ないようでしたら私の方から提案させていただきたいと思います。農作物も収穫の時期には向かうのですがこれから作況調査が可能なものがあれば行うこと。それから農業関連のいろいろな大根だとか選果場だとかそういう関連の施設があると思いますけれども、何箇所あるか僕も確認していないのですが、そうした施設の視察、研修を行ってはどうかと思いますが、いかがでしょうか。よろしいですか。
- 委員（はい、の声あり）
- 委員長（増田武夫） それではそういうことで副委員長と相談いたしまして日時を決定させていただきたいと思います。よろしいでしょうか。
- 委員（はい、の声あり）
- 委員長（増田武夫） そういうことで12月議会までの間、適当な時期に所管事務調査を実施したいと思います。その他委員のみなさんから何かございませんか。
- 委員（なし、の声あり）
- 委員長（増田武夫） それではないようですので、以上で産業建設常任委員会を終了いたします。

（閉会 12：05）